

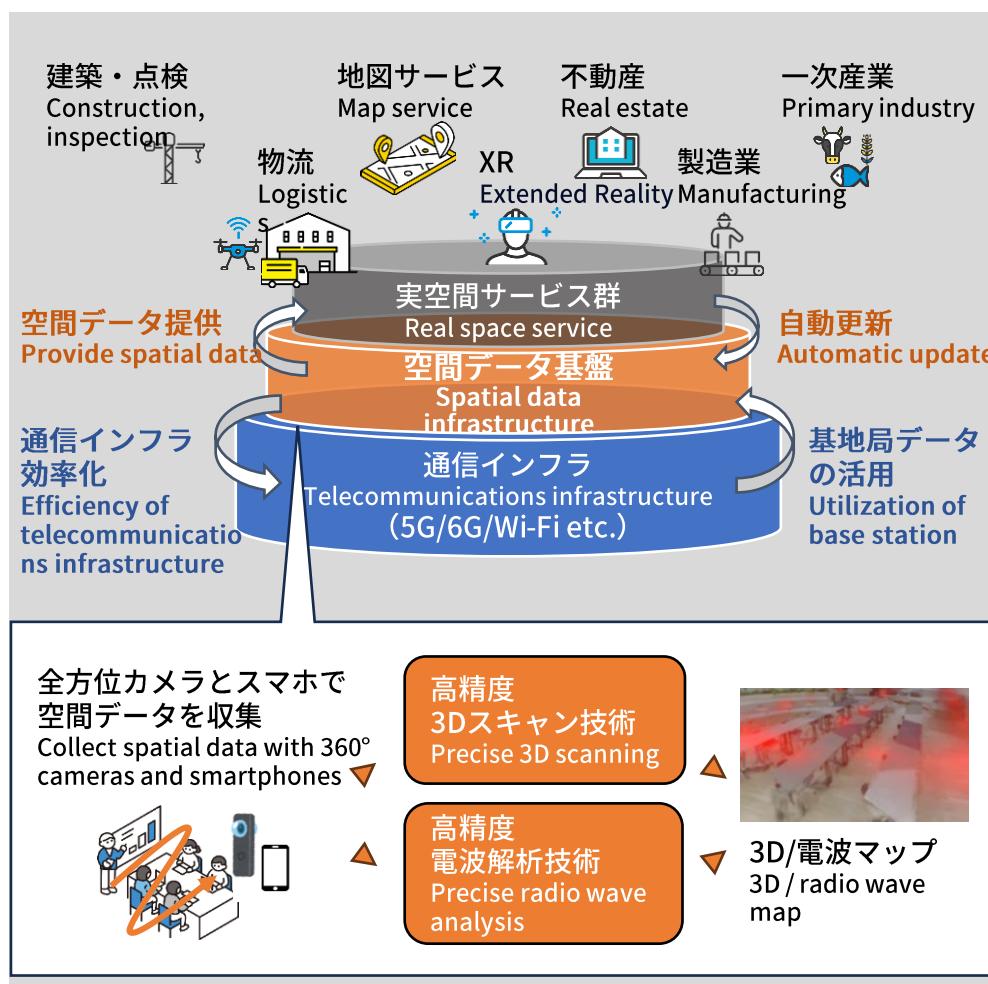
TOWN INTEGRAL

NTT R&D FORUM 2024

BUSINESS
β01-02

空間データ基盤～安価に3Dスキャンを実現～
安価な全方位カメラで高精細な3Dモデルを作成し、
効率的な設備管理や電波品質の改善を実現します

#業務効率化



///技術課題

従来の3Dスキャンは高価なLiDARセンサが必要であるため導入のハードルが高くなっていました。

///研究目標

安価に精密な3Dスキャンを実現し、通信分野での電波品質改善や建築、不動産をはじめとしたさまざまな分野での導入コストを削減します。

---要素技術

- Gaussian Splatting x AIを用いた高精度な3Dマップ生成
- 位置推定と電波測定を同時にすることによる高密度な電波マップの取得

---市中技術差異点

- 全方位カメラとAI技術を活用した3D復元技術により、安価かつ高精度な3Dスキャンを実現
- 電波の実測データとの組み合わせにより高精度な電波マップを生成

---適用ビジネス

- 通信分野における精密な電波状況の把握と最適なエリア設計に適用（2025年度頃）
- 建築・建設分野における現場の進捗管理に適用（2025年度頃）
- インフラ保守分野における設備点検・保守に適用（2025年度頃）